

2026年5月8日
JR西日本京都SC開発株式会社
合同会社京都WORKS

京都ポルタ「京まちなか市 by 京匠展」を開催！

イベントを通じて伝統工芸品の活性化促進・伝統文化の担い手である事業者支援を行います

JR西日本京都SC開発株式会社（代表取締役社長 森本卓壽、以下「京都SC開発」）が運営する「京都ポルタ」は、合同会社京都WORKS（代表社員 林 明、以下「京都WORKS」）と連携し、京都の伝統工芸品の活性化促進および伝統文化の担い手である事業者の支援を目的に、「京まちなか市 by 京匠展」を16日間限定で開催します。「京まちなか市 by 京匠展」では、「見て・触れて・体験して楽しむ京都の伝統工芸」をコンセプトに、日替わりのワークショップなど、伝統工芸を身近に感じる場の提供と販売を一体に行います。



■開催概要

開催日時：2026年5月12日（火）～5月27日（水）11時00分～20時30分

開催場所：京都ポルタ（B1F）西エリア 中央通りイベントスペース

京都府京都市下京区烏丸通塩小路下る東塩小路町901番地

主催：京都SC開発、京都WORKS

開催内容：（1）販売イベント

京都の伝統工芸に携わる9社が、京蠟燭、京扇子、京念珠など伝統的な工芸品や京瓦の技法を用いた食器や着物アクセサリといった新しいアイテムなど10品目以上を販売します。

(2) 日替わりワークショップ

会場では、京都の伝統を肌で感じていただける体験型ワークショップを多数開催いたします。「着物生地のアクセサリー作り」や「水引制作」、職人技が光る「金箔の箔押し体験」など、多彩なプログラムをご用意。日本の美しいモノづくりに直接触れ、あなただけのオリジナル作品を作り上げる特別なひとときをお楽しみください。

[ワークショップ開催予定日]

5月12日、15日、16日、17日、22日、23日、24日、27日

※内容は現地にてご確認ください。状況により中止または変更される場合があります。



<合同会社京都 WORKS>

京都が誇る職人技やモノづくり（京都ワーク）と、それを企画・発信する仕組み（ソフトウェア）を掛け合わせるプロデュース企業です。

多様なジャンルの職人や企業をひとつのチームとしてまとめ上げ、現代のライフスタイルに合わせた新しい価値を創造します。






京都の伝統と革新が交差する本物のストーリーとプロダクトを、国境を越えてダイレクトに発信していきます。

<JR 西日本京都 SC 開発株式会社>

京都駅直結の商業施設「京都ポルタ」では、ショッピングやグルメが楽しめるお店が210店舗揃います。京都でのお買い物やランチ、ディナー、お土産探しをお楽しみください。

■「京まちなか市 by 京匠展」出店店舗

No	店名(工芸品)／紹介	
1		<p>中村ローソク(京蠟燭)</p> <p>1887年創業、四代続く和蠟燭づくりの老舗。国産植物原料と伝統製法にこだわり、やさしくゆらめく温かな灯りの和蠟燭は、仏事や茶席、舞台などで長く親しまれてきました。近年は京友禅の絵師が手描きする「花ろうそく」が人気を博し、絵付け体験教室も好評。京都の新しいおみやげとして国内外から幅広い支持を集めています。</p>
2		<p>田村將軍堂(小倉百人一首、花札)</p> <p>手作業にこだわり続ける京都の老舗かるた・花札メーカー。一枚一枚刷毛で糊を塗り、和紙の裏から表へへりを返して縁を作る「裏貼り仕上げ」が特徴。流麗な書体と美しい絵柄が魅力の逸品に加え、神社奉納品や人気企業とのコラボなど、伝統と現代文化を融合した取り組みも注目されています。</p>
3		<p>大西京扇堂課(京扇子)</p> <p>天保年間創業、九代続く京扇子の老舗専門店が出展。儀式用から日常使いまで幅広い扇子を手がけ、各宗本山御用達の格式と信頼を誇ります。約90名の職人による分業技術で生み出される高品質な京扇子に加え、京都らしい意匠と現代感覚を融合したオリジナル商品も人気です。</p>
4		<p>神戸珠数店(京念珠)</p> <p>東本願寺近くに店を構える、1918年創業の京念珠専門店。宗派ごとの作法に対応した本格的な京念珠を、職人が天然素材を用いて一粒一粒手作業で仕立てています。大切な贈り物や法要にも選ばれる、安心と品質にこだわった京念珠です。</p>

5		<p>塩見団扇(京うちわ)</p> <p>京都・山科を拠点とする京うちわの専門メーカー。奈良時代から続く格式ある「京うちわ(都うちわ)」の伝統を受け継ぎ、面と柄を分けてつくる独自の構造により、美しい平面と多彩な表現を可能にしています。国産素材にこだわったうちわは、涼をとる実用品としてはもちろん、飾って楽しむ工芸品としても高く評価されています。</p>
6		<p>結丸-yuimaru-(水引アクセサリー・小物)</p> <p>日本画や着物の知識を活かす水引作家・新城絵美によるオリジナルブランド。縁起物である水引の伝統を大切にしながら、現代の暮らしに馴染むアクセサリーや小物として新たに表現しています。繊細で美しい配色が魅力の水引アクセサリーは、豊富なカラーバリエーションから自分好みの組み合わせで作れるのも特長です。</p>
7		<p>京都 aturaa(着物アクセサリー・和小物)</p> <p>京都の工房で受け継がれてきた伝統技術と、現代的なデザインを融合させたアクセサリーブランド。西陣織や京友禅、丹後ちりめんなどの上質なシルク生地を用い、光沢感と日本文様の美しさを活かしたアイテムを展開し、日本の美をに日常に届けます。</p>
8		<p>浅田製瓦工場(京瓦、鍾馗)</p> <p>1913年創業、京都に現存する唯一の京瓦窯元。社寺仏閣や町家に使われる「いぶし瓦」を、100年以上にわたり職人の手仕事で作ってきました。瓦を磨き、不完全燃焼で燻すことで生まれる深みのある「いぶし銀」の風合いは、一点ごとに異なる表情を持つ特別なもの。町家の守り神・鍾馗(しょうき)像の手作りや、瓦技法を活かしたランプや器など、新たなものづくりにも挑戦し、京瓦の魅力を現代に伝えています。</p>
9		<p>藤木友禅型製作所(オリジナルTシャツ)</p> <p>友禅染め発祥の地・京都で1925年に創業した染色型製造の老舗。100年にわたる確かな技術を礎に、伝統的な染色技法と最新のデジタル技術を融合し、高品質で色鮮やかなプリントを生み出しています。京都の染色文化を現代のものづくりとして進化させ続ける、その技と表現力を紹介します。</p>